

2024 年 度 事 業 報 告 書

2024 年 4月 1日から 2025 年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 アフォーラ

1 事業の成果

孤立しがちな子育て中のお父さんお母さんの子育て負担の解消、親も子も含めた交流のきっかけづくり、居場所づくりのため、足立区においては、体験活動及び子ども食堂活動となる「子どもの広場づくり事業」を行った。

各活動を通じて、地域での子育て情報の交換や交流の広がりに加え、地域外からの支援獲得の可能性も見え、我々の活動への賛同・協力者の輪を少しずつ広げていくことができた。

1) 子どもの居場所活動

平日7回、休日1回：計8回の子どもの居場所活動、参加者計163人（20人/日）59プログラム

大学生によるイベント：週末一日の親子向けのスポーツ、遊び、学びイベント

子どもの自立を促す遊びプログラムを安定的に実施することができるようになり、さらなる質向上のステップに入ることができた。

大学生による企画の支援体制も確立し、次年度も新しいメンバーによる実施の目途がたった。

寄付（参加費）12,000円を集めることができた。

2) 子育て講座

「この夏、こどもに寄り添う方法を身につける」

実績：6, 7, 8月 3回 参加者24人（8人/回）

寄付（参加費）27,500円、参加者を集めることができた。

できそうなことから取り入れて子どもに接していく、声かけやサポートの方法を変えていきたい等の声を寄せていただいた。

2) 子どもの居場所活動の成果計測と評価改善（スタッフ研修）

戦略会議

実績：11月 1回 参加者17人

体験活動が、子どもの自立等をもたらしているか（非認知能力向上など）確認して改善するため、アンケートと監修者による評価を踏まえ、スタッフ同士で改善方法を話し合った。

はじめて大学生の参加があり、ひろばが大切にしていきたいことやこれまでの成果をどを一緒に議論したことで、広く深く共有することができ、次の目指すところを確認できた。

3) 活動の広報・全体事務

資金調達（ファンドレイジング）：にしいこう子どもひろばのファンを獲得するための活動報告と寄付集め

実績：報告書の発行と成果指標提示方法の見直し、デザイン化したSNSによる発信

活動の中で協力金をえられ、39,500円獲得できた。

4) にしいこう子どもひろばフードパントリー運営事業

食の確保を必要とする子育て世帯に対し、月に1度、事前予約制で食材の配布を行う。

2024年度開催日 8日

（延べ参加）世帯数：319（40世帯/回）、世帯人数：1271人（159人/回）、子ども：772人（97人/回）

（配布する食材）お米、野菜、味噌、みそ汁の具、ご飯のおかず、お菓子の他、子ども服などの

リサイクル品など

食の確保を必要とする子育て世帯を対象に食材を配付しました。

企業や団体からの寄贈品や支援を受け、フードロスの抑制にも貢献しています。

引き取り時間の融通や宅配などでつながった世帯には、できるだけ届くようにした。

子供の発達に関する相談などをうけた。

利用者のボランティア参加が増えた。

毎月、感想をいただくようにし、リアルな声を受け取り支援者様にお届けするようになった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日 時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象 者の範囲 及び人数	事業費の 金額 (千円)
(1) 子育て地域情報ポータル サイト運営事業	実施なし					0
(2) 子育て情報誌の発行事業	実施なし					0
(3) 子育てに関する交流する 場づくり事業	にしいこうこども ひろば フードパ ントリー←継続運 営事業	2024.4～ 2025.3	足立区	10人	足立区小 中学生親 子延240世 帯	1446
(4) 子どもと大人が成長する ための講座事業	社会貢献啓発事業	2024.4～ 2025.3	不特定	2人	社会貢献 や子育て に関係す る人々	131
(5) 子育て支援のための保育 事業	実施なし					0
(6) 子育てに関する調査・コ ンサルティング事業	実施なし	—	—	—	—	—
(7) 子育てを支える環境づく り事業	子どもの居場所活 動を継続的に運営 するための基盤整 備	2024.4～ 2025.3	足立区	5人	子育て世 帯 延100世帯	313

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日 時	実施 場所	従事者 の 人数	事業費の 金額 (千円)
(1) 各種媒体による広 告事業	実施なし	—	—	—	—
(2) 物品販売事業	実施なし	—	—	—	—

